



編集・発行 千葉県体験活動ボランティア活動支援センター <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/volunteer/>
 〒277-0882 千葉県柏市柏の葉 4-3-1 千葉県生涯学習センター・芸術文化センターさわやかちば県民プラザ内
 受付：毎週火曜日・木曜日・土曜日 午前9時から午後5時（年末年始、さわやかちば県民プラザ休所日は除く）
 TEL・FAX 04-7135-2200 メール：vc_chiba@pref.chiba.lg.jp
 体験活動やボランティア活動の支援、相談、情報の収集・発信、講座の開催を行っています。

千葉県体験活動ボランティア活動支援センターでは、体験活動やボランティア活動をしてみたいという方に対して、情報提供や支援を行っています。

その他、電話やメールによる相談、ホームページでの情報発信も行っています。支援センターブログでは、今伝えたいこと、旬の話題に関する情報を発信しておりますので、是非、ご覧ください。

【リアルな体験活動、ボランティア活動をしよう！ そしてその機会の提供を！】

令和2年度青少年の体験活動に関する調査研究結果（文部科学省HPより）によると、これまで直感的に捉えられてきた「体験活動は子どもの成長にとって大切な要素だ」という感覚を、裏付けることができたと思う、と報告をしています。分析のひとつに、異年齢の子どもや、家族以外の大人とよく遊ぶ機会が多い子や、お手伝いを多くする子は、自尊感情や精神的な回復力により影響が見られることがわかりました。

体験活動は体全体で受けて、身体と心が同時に五感を通じて何かを感じていると思います。技術的な成長は目で見てわかりますが、心の成長は目で見えないので何がどう成長したのかがわかりづらいものです。経験や学んだことはすぐに結果につながるものではないですが、それらが大きなきっかけとなって精神が育っていくのではないのでしょうか。

これからも身近なところで多様な体験ができる環境づくりを進めていくことや、情報発信をしていきます。

<高校生・大学生のボランティアの笑顔が素敵でした！>

高校生・大学生とLet's do it !! ～みんなであそぼう～8/6(土)開催

「Let's do it !!」は高校生・大学生がボランティア活動として、小学生・中学生向けの体験活動をゼロから創ります。公募して集まった21人が5/8(日)からスタートして、3回の準備を経て今回、「高校生・大学生とLet's do it !! ～みんなであそぼう～」を実施しました。

当日、ボランティアスタッフの高校生・大学生が、初めてだと場所がわかりづらいからと、正面玄関で参加者を待ち、会場までの案内を進んで行うなど、気配りの行き届いた姿が多く見られ感銘を受けました。活動内容はペットボトルで作る水鉄砲遊び、折り紙、宝探し、ばくだんゲームでした。高校生・大学生は企画運営をしますが、同時に参加者と一緒に活動します。参加者の小中学生たちから、「楽しかった」とうれしい反応に、高校生・大学生たちはよかったと笑顔でした。高校生・大学生は、参加者の小学生・中学生からあこがれるような存在となり、参加者が運営側のボランティア活動へと循環していくことを目指していきます。さらなるブラッシュアップを応援します。



【高校生のためのボランティア体験講座開催】

○柏会場の初回、受講生に聞いたボランティアのイメージ

「人助け」「社会貢献」「社会体験」「地域活動」「お手伝い」などが多く、他には「優しい人がする」「その活動やすばらしさを知ること」「笑顔を届ける」「普段の生活では体験できない出会いや発見が得られる場所」「みんなで参加し協力する」「自分の時間を使うもの」などもありました。

<各会場の参加状況>

さわやかちば県民プラザ	13校	64人
東金青少年自然の家	4校	13人
水郷小見川青少年自然の家	5校	23人
君津亀山青少年自然の家	5校	11人
鴨川青少年自然の家	5校	11人

令和4年度体験活動及びボランティア情報

農園づくりのお手伝い

園芸福祉ファームおーい船形では、障がい者施設の野菜作り支援作りを中心に活動しており、こうした農園づくりのお手伝いをしてくださる方を募集。

日時 いつでも 特に毎週水曜日（9時から11時）

内容 ①毎週水曜日…幡種、田植え、草取り等
②全体の基盤整備や花壇づくり、普段の育苗管理作業にも協力していただける方
③毎朝の収穫、パッキング、出荷作業

※ 農園作業の場合、作業しやすい服装で、長靴、軍手、タオル、飲み物(自由)、暑中は帽子

場所 園芸福祉ファームおーい船形(船形 305)

対象 一般・軽度障がい者は有相談

問合せ 野田市ボランティアセンター

Tel:04-7124-3939

エコメッセ 2022 in ちば 「千葉県最大の環境活動見本市」

持続可能な社会の実現をメインテーマに、千葉市の幕張新都心を舞台に 1996 年から開催され、今年で 27 回となる環境イベントです。SDGs の達成目標年である 2030 年を目指した具体的な活動を発信します。

【詳細はこちら】<https://www.ecomesse.com>

日時 オンライン（動画配信）出展 10/22(土)～
会場出展 10/23()

会場 幕張メッセ国際会議場コンベンションホール

主催 エコメッセちば実行委員会

命あふれる里山で心やすらぐ里づくり

活動を体験してみませんか？

日時 10/22(土)、10/29(土)、11/5(土)
午前 8 時 45 分～正午

※いずれかの日を選んでください（雨天は翌日に順延）

内容 里山の整備・散策路の整備

場所 天神谷津（富里市立沢 939 付近）

対象 小学生 4～6 年生・中学生・高校生
親子（小学 4 年生以上）・一般

持ち物 手袋・タオル・着替え・帽子・長靴・筆記用具
飲み物・マスク

服装 よごれてもよい服装（長袖・長ズボン）

申込期間 7/4(月)～10/20(木) **定員**：各回 6 名

申込み 特定非営利活動法人 N P O 富里ホテル
岡本 Tel:090-6016-8548

囲碁・将棋のできるボランティア募集！

デイサービス内で、ご利用の方と一緒に囲碁・将棋をしていただけるボランティアを募集しています。

町ボラ連に個人登録後の活動になります。

日時 通年

場所 東庄町デイサービス

問合せ 東庄町社会福祉協議会

Tel:0478-86-4714 Fax:0478-86-4188

第 20 回ふなばし三番瀬クリーンアップ

三番瀬の浜辺の清掃作業後、参加団体等によるイベントを開催します。当日直接会場へ

日時 10/22(土) 午前 9 時～午後 1 時半予定

場所 ふなばし三番瀬海浜公園砂浜

主催者 ふなばし三番瀬クリーンアップ実行委員会

問合せ 環境政策課 Tel:047-436-24

SDGs をちょっと意識してボランティアや体験をしてみよう！

持続可能な開発目標（SDGs）は、体験活動・ボランティア活動の行動目標にもなります。目標達成には世界のみんなが力を合わせていくこと、そして一人一人の意識の変化が必要なのかもしれません。

誰かのために、社会のために、したいこと、できることを自ら考え、できることをしていきましょう。一人の力は小さくても、世界中の多くの人々が力を合わせれば、とても大きな力になります。

例えば、「歯を磨くときに水を止める」という行動は、水の節約になります。これが日本の水不足解消に貢献するというボランティアにもなり、SDGs の目標 6「安全な水とトイレを世界中に」の達成に貢献しています。

目標 1 2「つくる責任つかう責任」

◎風呂敷エコバックを持ってちよいボラ

◎食べ残しをなくし、地産地消でちよいボラ

◎捨てずに集めてちよいボラ（収集ボランティア）

・使用済みハブラシ

軽く洗って乾かしたもの

・使用済み切手（5mm～1cm 程残して切り取る）

目標 4「質の高い教育」

・ベルマーク

目標 3「福祉と健康」

・コンタクトの空ケース

目標 1 7「パートナーシップで目標を達成しよう」

◎笑顔であいさつをしてちよいボラ

回収ボックスは、さわやかちば県民プラザの総合受付裏側にある当センターに設置しています。

みなさまのご協力をお願いいたします。

「ちば活動ポートフォリオ」配付中！ 体験活動・ボランティア活動の足あとを記録するノート！

自身の活動を記録できるノートです。活動の様子や活動を通して考えたこと、感じたことなどを記録しふりかえることで、変化や成長を実感できるツールとなっています。ご興味のある方は、千葉県体験活動ボランティア活動支援センターまでご連絡ください。

当センターホームページからダウンロードできます。

TEL・FAX：04-7135-2200

E-mail：vc_chiba@pref.chiba.lg.jp

